

教科書周辺サポート、生徒用副教材のご案内

生徒用副教材

令和4年
3月
発売予定



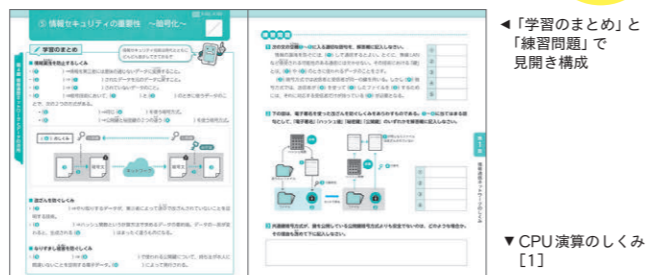
教科書完全準拠 生徒用副教材 サブノート

教科書の理解を助ける生徒用の副教材です。授業プリントの代わりとして、また定期テスト前の学習教材としてご活用ください。

●情報Ⅰ 図解と実習 サブノート(情Ⅰ711準拠)
B5変型判,100ページ
定価605円(本体550円+税10%)
ISBN978-4-536-25493-9

ご購入には別途IDとパスワードをお知らせし、Webから解答と紙面のデータをダウンロードいただけます。

※生徒用の別冊解答や、紙面に赤字で解答が示された教師用書の発行は予定しておりませんので、予めご了承ください。



◀「学習のまとめ」と「練習問題」で見開き構成

▼CPU演算のしくみ [1]

教科書「実習編」と厚さが同じだから、サブノートをブックインすることもできるんじゃない!



◀各章末には「章末問題」を用意

教師用指導書

令和4年
3月
発売予定

教師用指導書 教授資料

教科書の縮刷にポイント解説を加えた「朱書編」。「情報」の指導に関する解説をまとめた「解説編」。教科書のデータを収録した「デジタルデータ編」で構成する予定です。



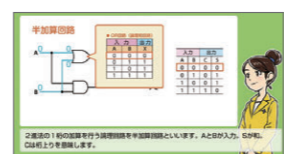
収録予定のおもな内容



教科書 QR コンテンツ

教科書内のQRコードを読み取ることで35本のアニメーションと260問の用語問題にアクセスできます。

アニメーション教材



▶ サンプルはこちら ▶



▲「数の表現方法の変換10進法と2進法」

令和4年度 高等学校「情報」教科書のご案内

情報Ⅰ 図解と実習

図解編と実習編の2分冊構成で、座学主体、実習主体、いずれの授業スタイルにも対応する、いままでにない柔軟性に富んだ教科書です。



図解編で「見てわかる」



実習編で「やってわかる」



ブックインブックで1冊にまとめて持ち運べます。
※ブックインブック2冊セットの教科書です。各冊単体での採択はできません。



令和4年(2022年)度版 高等学校情報科 内容解説資料(別冊)

116 日文	教科書 記号・番号
情報Ⅰ 図解と実習—図解編	情Ⅰ 711
情報Ⅰ 図解と実習—実習編	情Ⅰ 712

本書の無断転載・複製を禁じます。
CD22305

日本文教出版 株式会社
<https://www.nichibun-g.co.jp/>

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690

本資料は内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

日本文教出版 詳細はWebへ!

日文 検索

CHECK!!

日本文教出版 中文チャンネル では「情報Ⅰ」に関する気になる話題を動画で配信しています!

※QRコードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

日本文教出版

情報Ⅰの多様な学習内容をソフトウェアを活用した具体的な実習で展開

情報デザイン、問題解決、データ活用などの内容を、プレゼンテーション、文書作成、表計算の各ソフトウェアの操作実習を通して進めることができるようにしました。

情報デザイン プレゼンテーションソフト実習

図解編で問題解決と情報デザインのポイントを学習しながら、実習編の流れに沿ってソフトウェア実習を進めることができます。



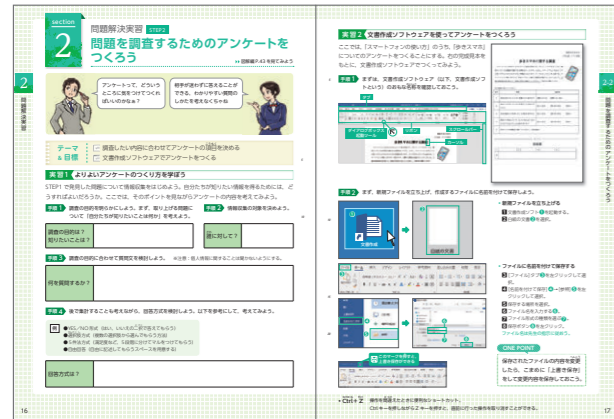
▲第2章第2節 情報デザイン (図解編 p.32)



▲文化祭のポスターをつくらう 情報デザイン実習STEP1 (実習編 p.44)

問題解決 文書作成ソフト実習ほか

問題解決実習では、アンケート調査の流れに沿って文書作成、表計算、プレゼンテーションソフトを活用します。



▲問題を調査するためのアンケートをつくらう 問題解決実習STEP2 (実習編 p.16)

データ活用 表計算ソフト実習

データ活用実習では、基礎的な統計の考え方も用いながら、表計算ソフトを用いてデータの分析を行います。



▲数値データを分析しよう データ活用実習STEP1 (実習編 p.88)

指導しやすいプログラミング実習

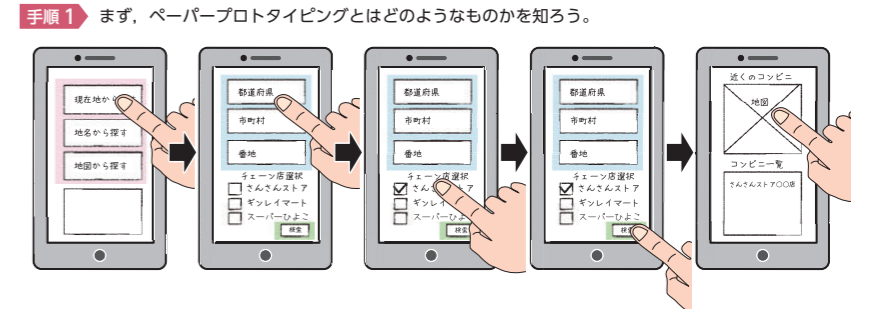
手を動かしながら楽しくプログラミング実習ができるように、いろいろな手法を用いた実習課題を用意しています。教えやすく、わかりやすい実習ができるようにしました。

プログラミング的思考を育むさまざまな実習課題

オンライン教材を使って行うアルゴリズム実習や、実習編に書き込んでそのまま授業ができるペーパープロトタイプングなどを掲載しています。いろいろな実習課題を通して、プログラミング的思考を育みます。



▲アルゴリズム アルゴリズム実習STEP1 (実習編 p.58)



▲ペーパープロトタイプング アルゴリズム実習STEP3 (実習編 p.62)

プログラミング言語はScratchを使います

Scratchは小・中学校でも使われており、生徒が馴染みやすく、苦手意識を持たずにプログラミング学習に取り組むことができます。簡単に始められるだけでなく、工夫次第で高度な内容にも対応できる奥深さは、高校生の知的好奇心や探究心に応えるものです。

手順5 「あっちむいてホイ！」をつくらう。



▼Scratchで「あっちむいてホイ！」プログラミング実習STEP1 (実習編 p.71)

実行結果 スペースキーを押して実行する。



Scratchで学習するメリット!

教師が指導しやすく 生徒も学習しやすい

- 経験のある生徒が多いので導入が容易。
- 文法エラーでつまづきにくい。
- プログラミングの開発環境が不要。
- 生徒が自宅でも学習しやすい。
- 実践例が豊富なので発展的な実習も可能。

POINT

Scratchでプログラミングを学習した場合でも、思考のプロセスは他の言語で学習する場合と変わりません。大学入学共通テストのサンプル問題のような出題にも十分に対応できます。また、教師用指導書のデジタルデータ編にはもう1冊の教科書『情報Ⅰ』の内容を含んでおりますので、Pythonで指導する際に参考となる資料をご覧いただけます。

..... 思考のプロセスはどちらも同じ!

Scratch

Python

```
Tonei = ['A変', 'B変', 'C変', 'D変']
Tokuhyo = [1200, 680, 1440, 180]
sousuu = 0
ziseki = 6
for n in range(0, 4):
    sousuu = sousuu + Tokuhyo[n]
    kizyunusu = sousuu / ziseki
    print('基準得票数: ', kizyunusu)
    print('比例配分')
    for m in range(0, 4):
        print(Tonei[m], ': ', Tokuhyo[m] / kizyunusu)
```

◀大学入試センター「サンプル問題」(第2問の図3)をもとに編集部が作成

POINT

実習編の紙面は授業イメージで作成されていますので、そのまま授業でノートやワークのように書き込みながら使うことができます。

分冊だからここが便利!

図解編と実習編を同時に開いて使える
 実習編を開いているときに、図解編の本文や図表を見なくなった場合でも、ページを戻ることなく同時に開くことができるので、スムーズに実習を進めることができます。

